

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 28 年 10 月 13 日 (2016.10.13)

【公開番号】特開 2015-49482 (P2015-49482A)
 【公開日】平成 27 年 3 月 16 日 (2015.3.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-017
 【出願番号】特願 2013-183173 (P2013-183173)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/08 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/08 5 0 5 A

G 0 3 G 21/00 3 1 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 8 月 26 日 (2016.8.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

画像形成装置に用いられる、現像剤を収容する収容部から現像剤がもれるのを防止するシール部材であって、弾性体からなる基層と、前記基層を被貼り付け部に貼り付けるための粘着剤を有する貼付層を有するシール部材と、

複数の前記シール部材が剥離可能に貼付されたシート部材と、

前記シート部材が積層された際に前記シール部材を押圧する圧を規制するガイド部材と

、

を有する、シール部材の一体化物。

【請求項 2】

画像形成装置に用いられる、現像剤を収容する収容部から現像剤がもれるのを防止するシール部材であって、弾性体からなる基層と、前記基層を被貼り付け部に貼り付けるための粘着剤を有する貼付層を有するシール部材と、

複数の前記シール部材が剥離可能に貼付されたシート部材と、

前記シート部材が積層された際に、積層された前記シール部材の荷重を受けるガイド部材と、

を有する、シール部材の一体化物。

【請求項 3】

前記ガイド部材は、前記シール部材が貼付された面に設けられていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のシール部材の一体化物。

【請求項 4】

前記ガイド部材は、前記シール部材が貼付された面とは反対側の面に設けられていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のシール部材の一体化物。

【請求項 5】

前記ガイド部材の高さは、前記シール部材の高さよりも大きいことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のシール部材の一体化物。

【請求項 6】

前記ガイド部材は、前記シート部材と一体で形成されていることを特徴とする請求項 1

乃至5のいずれか1項に記載のシール部材の一体化物。

【請求項7】

前記シール部材は、複数の前記ガイド部材に挟んで設けられている請求項1乃至6のいずれか1項に記載のシール部材の一体化物。

【請求項8】

前記ガイド部材は一方向に長い長方形であり、前記ガイド部材の高さ方向において前記ガイド部材の表面が凹んだ凹部を有する請求項1乃至7のいずれか1項に記載のシール部材の一体化物。

【請求項9】

複数の前記ガイド部材が、シート部材の長手方向において隙間をもって設けられている請求項1乃至8のいずれか1項に記載のシール部材の一体化物。

【請求項10】

前記シート部材は帯状であり、前記シート部材がするように巻かれたロール状で形成された請求項1乃至9のいずれか1項に記載のシール部材の一体化物。

【請求項11】

前記隙間は、前記シート部材の長手方向と直交する方向において前記シール部材と重なる位置に設けられている請求項9に記載のシール部材の一体化物。